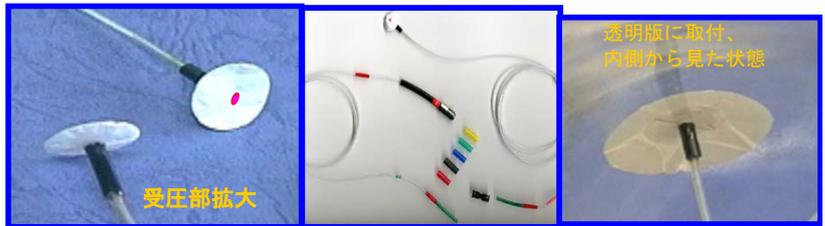
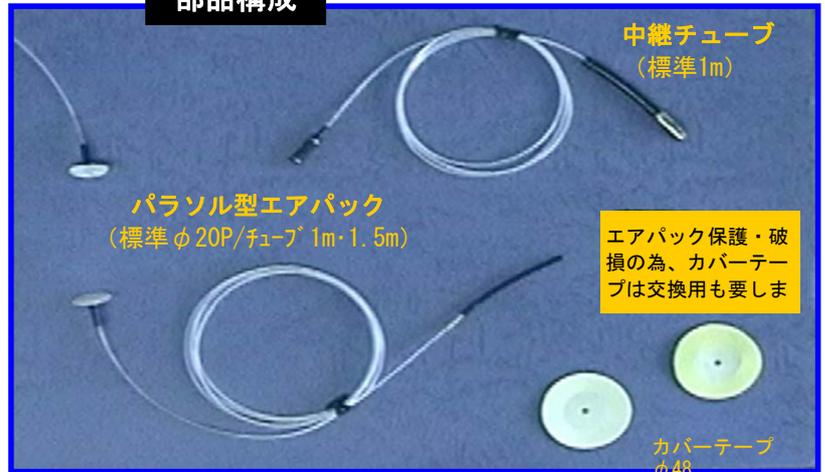


<組込例> 他のダミーにも組込み可能です



部品構成

形状例(φ20): φ20P/1.5+1m φ15P/1+1m



透明板に組込、内側から見た状態

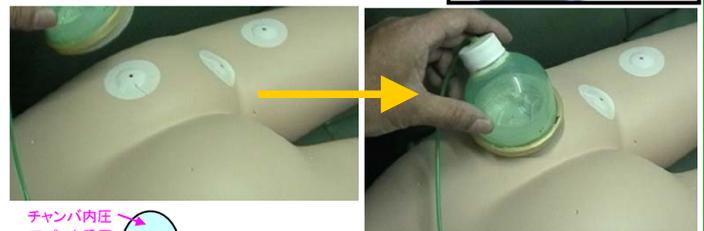
<製品名>	型式	価格(税別)
5本セット (カバーテープ10枚付) 標準形状φ20/1.5+1m	AMI3037-P5P	¥150,000
10本セット (カバーテープ20枚付) 標準形状φ20/1.5+1m	AMI3037-P10P	¥270,000
交換用カバーテープ 200枚SET(φ20用)	AMI3037-PT	¥30,000
チャンバ・フィルム加圧/校正装置	A0203-CC	¥480,000
*別途、接触圧測定器(下記参考)を必要とし、エアパックを組込む場合は作業費が掛かります。		
着圧計測用接触圧計本体セット価格(全点数表示付、パソコンデータ収録付は下段)		
接触圧卓上5点表示/組込センサ5本		¥1,970,000
接触圧計本体AMI3037-5S/AMI3037-P5P/エアシリンダ*		¥3,220,000
接触圧卓上10点表示/組込センサ10本		¥2,790,000
接触圧計本体AMI3037-10/AMI3037-P10P/エアシリンダ*		¥4,040,000
接触圧卓上20点表示/組込センサ20本		¥5,360,000
接触圧計本体AMI3037-20/AMI3037-P10P x 2組/エアシリンダ*		¥6,860,000

\*価格は変更する場合がありますので事前に確認ください

<特許第3803854号>

より高精度で計測を行うには、  
チャンバ・フィルム加圧校正法で、  
曲面の部位を直接校正が可能!

高精度で計測管理する場合は、チャンバ・フィルム  
△面加圧/校正装置で行います。  
機器条件として、2点以上の接触圧計本体を  
要します。



チャンバ内圧(基準値)と、エアパック受圧  
チャンバ内圧(基準値)と、エアパック計値の差で計測誤差を観る

部位の曲率、エア量、カバーテープの影響など計測誤差を確認し、より良い条件に調整することが可能。

取り付けは、測定部位にφ4.5(mm)の孔をあけ、チューブ取り出し口を設けることで自らの組込みも可能です。

\*他の組込みも対応致します

株式会社 エイエムアイ・テクノ

tel 03-5339-7417/ fax 03-5339-7414

mail:ami-tec@m2.pbc.ne.jp

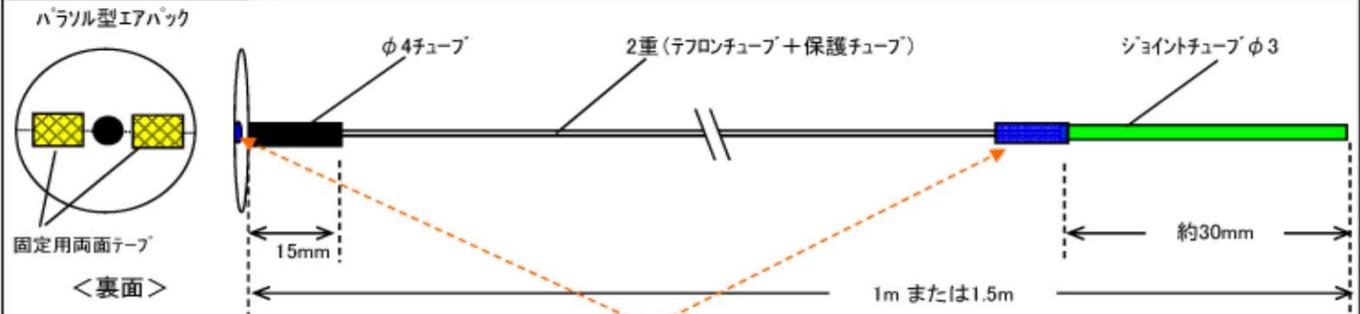
http://www.ami-tec.co.jp/



## 仕様 / 取付

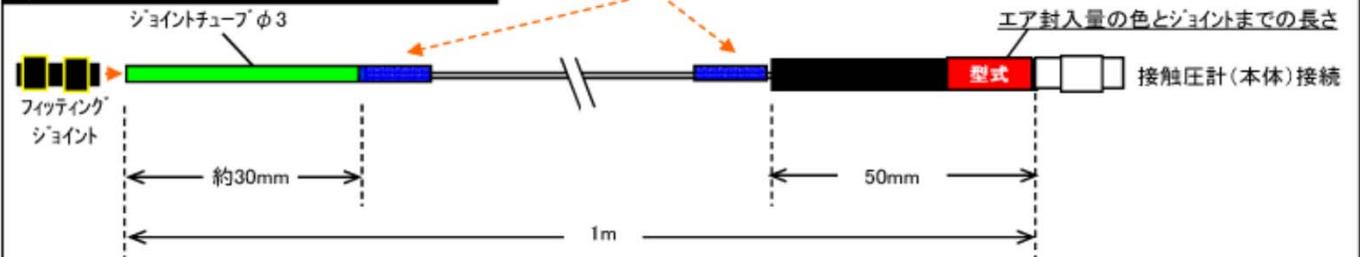
### 1. パラソル型エアパック

\* エアパックサイズ/チューブ長さを別途製作も可能です。

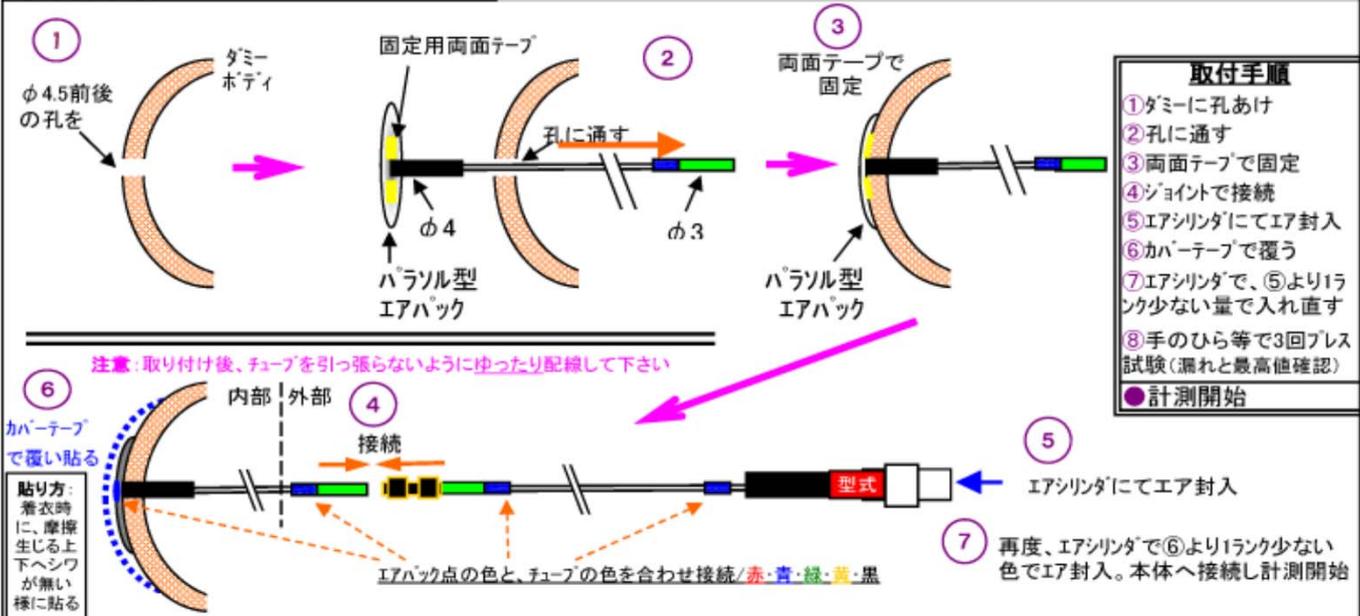


### 2. パラソル型エアパック用 中継チューブ

配線用色: エアパック点の色と、チューブの色を合わせ接続/赤・青・緑・黄・黒



### 3. 取付手順



2005/7/25

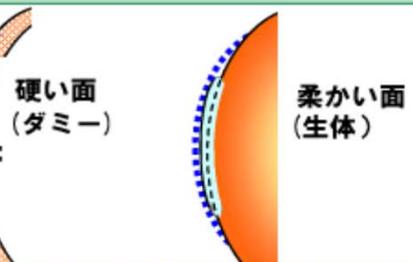
### エア量が少なく(半分)で生体比較、カバーテープにて耐久性がアップ!!

硬いダミーや、カバーテープの張り影響を少なくする為、エアを半分で封入することで、生体に近い測定データが得られる。

また、カバーテープを貼る際には、エア封入量を規定の量(色)で、エアを入れてから貼り、測定時に半分の量を入れて測定する。

測定範囲が足りない場合は、エアパックと本体を切り離し、再度接続して微量のエア封入を行い、プレス試験で確認しながら調整を行う。

<例>エアパック標準量(厚み1mm) 赤の場合→黒(厚み0.5mm)で封入し測定開始。



AMI

株式会社 エイムアイ・テクノ

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-5-3-1313

tel: 03-5339-7417 fax: 03-5339-7414

mail: ami-tec@m2.pbc.ne.jp http://www.ami-tec.co.jp/